

川上澄生 驚異と好奇心の世界 ～Masterpieces 100～



■特別展示 《初夏の風》 (作品番号100)

展示期間：4月20日 [土] ～6月2日 [日]

ムナカタ
「世界の棟方志功」が版画をこころざすきっかけに
けっさく
なった、川上澄生の傑作です。

※寸法は画面寸法で縦×横(cm)の順に示した。
ただし、書籍等、画面寸法が計測できないものについては紙面寸法で示した。

第1章 驚異の部屋

No.	作者名	作品名	制作年	技法・形状	寸法	備考
1	川上澄生	《自画像》	1933(昭和8)年	木版墨刷、紙	15.4×15.0	
2	川上澄生	《兵隊》	制作年不詳	木版二色刷、紙	13.0×14.4	※初公開
3	川上澄生	《キリストと花魁》	1958(昭和33)年	木版多色刷、黒羅紗紙	30.4×18.4	
4	川上澄生	《蚕船入津(群像図)》	1952(昭和27)年	木版墨刷、手彩色、紙	30.7×58.3	
5	川上澄生	《蚕船入津(鏡)》	1962(昭和37)年	木版墨刷、手彩色、紙	35.0×54.8	第5回 現代日本美術展(1961年)
6	川上澄生	《青山墓地》	1929(昭和3)年	木版多色刷、紙	18.0×24.3	『新東京百景』(1929年)、 創作版画倶楽部 限定50部
7	川上澄生	《新装の九段坂》	1929(昭和4)年	木版多色刷、紙	21.2×30.0	
8	川上澄生	《野州大谷秋景》	1929(昭和4)年	木版多色刷、紙	21.7×29.7	第9回 日本創作版画協会展(1929年)
9	川上澄生	《陽明門》	1929(昭和4)年	木版多色刷、紙	16.8×23.5	『日本新八景版画 第一輯 日光之部』、 第9回 日本創作版画協会展(1930年)
10	川上澄生	《早春》	1925(大正14)年	木版墨刷、紙	16.5×12.0	
11	川上澄生	《薔薇とパイプ》	1926(大正15)年	木版多色刷、紙	22.0×31.5	
12	川上澄生	《静物(みかんと豆洋燈)》	1930(昭和5)年	木版多色刷、紙	13.5×22.3	第2回 新樹社展(1930年)
13	川上澄生	《異国幻想Ⅱ 煙管と花》	1921(大正10)年	木版墨刷、紙	9.4×14.6	『詩と版画』第9輯(1925年)
14	川上澄生	《横浜山手之図》	1923(大正12)年	木版墨刷、紙	18.1×26.0	第6回 日本創作版画協会展(1924年)
15	川上澄生	《レダと白鳥》	1924(大正13)年	木版墨刷、紙	9.4×14.6	
16	川上澄生	《洋傘》	1924(大正13)年	木版墨刷、紙	14.6×9.4	※初公開
17	川上澄生	《机上静物》	1924(大正13)年	木版多色刷、紙	22.9×32.1	川上澄生 創作版画集第二輯(1927年)
18	川上澄生	《蛇毒》	1927(昭和2)年	木版多色刷、空摺、紙	22.0×31.0	第6回 国画創作協会展(1927年)
19	川上澄生	《桐の花と喇叭》	1927(昭和2)年	木版多色刷、空摺、紙	22.0×30.4	第7回 日本創作版画協会展(1927年)
20	川上澄生	《紙帽子・仮面・襟・勲章》	1933(昭和8)年	木版多色刷、空摺、紙	23.9×15.2	第3回 日本版画協会展(1933年)
21	川上澄生	《パン》	1930(昭和5)年	木版二色刷、黄艶紙	19.2×28.1	
22	川上澄生	《蜂と巢》	制作年不詳	木版二色刷、黄艶紙	3.9×10.2	※初公開
23	川上澄生	《アラスカの聖昇天教会》	1966(昭和41)年	木版多色刷、紙	31.7×24.3	『アラスカ物語』(1966年)表紙、 平成9年度川上澄生美術館友の会寄贈

24	川上澄生	《渚辺の草原》	1966(昭和41)年	木版多色刷、紙	23.3×35.3	『アラスカ物語』(1966年)挿画、平成9年度川上澄生美術館友の会寄贈
25	川上澄生	《湖と小屋》	1966(昭和41)年	木版多色刷、紙	22.6×34.3	『アラスカ物語』(1966年)挿画、平成9年度川上澄生美術館友の会寄贈
26	川上澄生	《女王》	1965(昭和40)年	木版単色刷、手彩色、黒艶紙	12.4×9.2	『南蛮諸国 上』より
27	川上澄生	《一角獣と一角魚》	1965(昭和40)年	木版単色刷、手彩色、黒艶紙	13.0×12.5	『南蛮諸国 上』より
28	川上澄生	《蛮船図》	1965(昭和40)年	木版単色刷、手彩色、黒艶紙	12.1×12.4	『南蛮諸国 上』より
29	川上澄生	《自鳴鐘ト喇叭之圖》	1926(大正15)年	木版墨刷、手彩色、ニス掛け、紙	24.2×14.7	『港』第3号(1927年)
30	川上澄生	《クリスマスカード》	1929(昭和4)年頃	木版墨刷、手彩色、ニス掛け、紙	14.1×9.2	
31	川上澄生	《クリスマスカード》	1929(昭和4)年頃	木版墨刷、手彩色、ニス掛け、紙	14.1×9.1	

第2章 好奇心の部屋

No.	作者名	作品名	制作年	技法・形状	寸法	備考
32	川上澄生	《へっぽこ先生》	1935(昭和10)年	木版墨刷、紙	19.6×13.6	『糸げれずいろは人物』(1935年)挿画
33	川上澄生	《水兵》	1928(昭和3)年	木版多色刷、紙	14.5×19.9	『HANGA』第13輯(1928年)
34	川上澄生	《紅毛人之図》	1923(大正12)年	木版多色刷、紙	15.4×9.5	『村の版画』第2号(1923年)
35	川上澄生	《紅毛女人之図》	1923(大正12)年	木版多色刷、紙	14.7×9.9	『村の版画』第8号(1923年)
36	川上澄生	《和洋風俗着せ替え人形》	1937(昭和12)年	木版多色刷、紙	17.5×24.7	第12回 国画会展(1937年)
37	川上澄生	《南蛮船図A》	1939(昭和14)年	木版墨刷、手彩色、紙	40.3×30.2	
38	川上澄生	《胸中の地図》	1953(昭和28)年	木版墨刷、手彩色、紙	25.7×39.0	
39	川上澄生	《横浜十二番》	1954(昭和29)年	木版墨刷、手彩色、紙	17.8×24.3	
40	川上澄生	《明治風俗Ⅰ》	1963(昭和38)年	木版多色刷、手彩色、紙	26.9×19.8	
41	川上澄生	《明治風俗Ⅱ》	1963(昭和38)年	木版多色刷、手彩色、紙	26.7×19.6	
42	川上澄生	《石油ランプいろいろ》	1963(昭和38)年	木版多色刷、手彩色、紙	26.8×19.5	
43	川上澄生	《瓦斯燈いろいろ》	1963(昭和38)年	木版多色刷、手彩色、紙	26.9×19.6	
44	川上澄生	《北海道風景》	1945(昭和20)年	木版多色刷、手彩色、紙	21.4×18.3	
45	川上澄生	《樽前山雪景》	1946(昭和21)年頃	木版多色刷、紙	9.4×20.2	
46	川上澄生	《北海道風景》	1957(昭和32)年	木版墨刷、茶紙	38.9×57.0	
47	川上澄生	《聖母子像》	1950(昭和25)年	油彩、ガラス	9.0×6.5	額は自作
48	川上澄生	《女と白い鳥》 (レダと白鳥)	1952(昭和27)年	油彩、ガラス	12.0×16.3	額は自作、 第一回 日本国際美術展(1952年)
49	川上澄生	《紳士と淑女》	1961(昭和36)年	筆彩、ゴム版、ガラス	9.2×9.0	
50	川上澄生	《相乗自転車図》	1956(昭和31)年	空押彩色、革	5.8×6.0	額は自作、 第24回 日本版画協会展(1956年)
51	川上澄生	《泰西都市図》	1956(昭和31)年	空押彩色、革	8.5×10.0	額は自作、 第24回 日本版画協会展(1956年)
52	川上澄生	《猫 倣吾娘之筆意》	1952(昭和27)年	木版、手彩色	27.5×32.4	
53	川上澄生	《静物 倣吾娘之筆意》	1952(昭和27)年	木版、手彩色	18.3×30.1	
54	川上澄生	《女と白い鳥》	1952(昭和27)年	木版単色刷、黒艶紙	8.0×12.1	
55	川上澄生	《ロードス島のヘリオス像》	制作年不詳	木版墨刷、紙	13.7×9.8	
56	川上澄生	《ギリシャ青年の読書》	1956(昭和31)年	木版墨刷、色紙	15.1×12.1	

第3章 ブック・デザインの部屋

No.	作者名	作品名	制作年	技法・形状	寸法	備考
57	川上澄生	《ろまんちっく手摺千代紙1》	1935(昭和10)年	木版多色刷、紙	32.9×22.5	平成11年度 仲田順子氏寄贈、版画荘刊
58	川上澄生	《ろまんちっく手摺千代紙3》	1935(昭和10)年	木版多色刷、紙	32.5×22.5	平成11年度 仲田順子氏寄贈、版画荘刊
59	川上澄生	《ろまんちっく手摺千代紙4》	1935(昭和10)年	木版多色刷、紙	32.2×22.6	平成11年度 仲田順子氏寄贈、版画荘刊
60	川上澄生	《ろまんちっく手摺千代紙5》	1935(昭和10)年	木版多色刷、紙	32.5×22.5	平成11年度 仲田順子氏寄贈、版画荘刊
61	川上澄生	《ろまんちっく手摺千代紙6》	1935(昭和10)年	木版多色刷、紙	32.5×22.6	平成11年度 仲田順子氏寄贈、版画荘刊
62	川上澄生	《ろまんちっく手摺千代紙9》	1935(昭和10)年	木版多色刷、紙	32.7×22.5	平成11年度 仲田順子氏寄贈、版画荘刊
63	川上澄生	《ろまんちっく手摺千代紙10》	1935(昭和10)年	木版多色刷、紙	33.0×22.7	平成11年度 仲田順子氏寄贈、版画荘刊
64	川上澄生	《ろまんちっく手摺千代紙11》	1935(昭和10)年	木版多色刷、紙	32.5×22.7	平成11年度 仲田順子氏寄贈、版画荘刊
65	川上澄生	《ろまんちっく手摺千代紙12》	1935(昭和10)年	木版多色刷、紙	32.5×22.7	平成11年度 仲田順子氏寄贈、版画荘刊
66	川上澄生	《ろまんちっく手摺千代紙13》	1935(昭和10)年	木版多色刷、紙	32.6×22.7	平成11年度 仲田順子氏寄贈、版画荘刊
67	川上澄生	《ろまんちっく手摺千代紙14》	1935(昭和10)年	木版多色刷、紙	32.5×22.7	平成11年度 仲田順子氏寄贈、版画荘刊
68	川上澄生	《トランプ(クラブ)》	1960(昭和35)年	木版墨刷、紙	18.8×12.5	「四季のたのしみ西洋骨牌」
69	川上澄生	《トランプ(ダイヤ)》	1960(昭和35)年	木版墨刷、紙	18.6×12.7	「四季のたのしみ西洋骨牌」
70	川上澄生	《トランプ(ハート)》	1960(昭和35)年	木版墨刷、紙	18.6×12.7	「四季のたのしみ西洋骨牌」
71	川上澄生	《トランプ(スペード)》	1960(昭和35)年	木版墨刷、紙	18.8×12.5	「四季のたのしみ西洋骨牌」
72	川上澄生	『青髯』	1927(昭和2)年	和装本	19.6×13.6	私刊、限定33部
73	川上澄生	『畫集ゑげれすいろは』	1929(昭和4)年	和装本	17.7×12.1	私刊、限定50部
74	川上澄生	『ゑげれすいろは人物』	1935(昭和10)年		25.6×18.4	版画荘刊
75	川上澄生	『ゑげれすいろは静物』	1936(昭和11)年	折本	8.4×5.1	私刊
76	川上澄生	『ランプ』	1940(昭和15)年		28.3×20.0	アオイ書房刊、限定250部、たとう付き
77	川上澄生	『じゃがたらぶみ』	1941(昭和16)年		16.0×10.9	日本民藝協会刊、限定37部
78	川上澄生	『南蛮船記』	1942(昭和17)年	和装本	32.7×23.8	私刊、限定35部
79	川上澄生	『あいのもしり』	1947(昭和22)年		19.6×25.7	家蔵本、私刊、限定30部
80	川上澄生	『えぞがしま』	1947(昭和22)年		26.9×18.4	特装本、私刊、限定30部
81	與田準一 著 川上澄生 装丁	『猿と蟹の工場』	1935(昭和10)年		17.8×15.7	版画荘刊
82	萩原朔太郎 著 川上澄生 装丁	『猫町』	1935(昭和10)年		19.4×15.1	版画荘刊
83	萩原朔太郎 著 川上澄生 装丁	『郷愁の詩人 与謝蕪村』	1936(昭和11)年		19.3×13.5	第一書房刊、初刷1500部
84	井伏鱒二 著 川上澄生 装丁	『集金旅行』	1937(昭和12)年		18.7×13.4	版画荘刊
85	川上澄生	《伴俊彦 蔵書票「錨」》	1946(昭和21)年	木版多色刷、紙	5.6×4.3	
86	川上澄生	《長谷川勝三郎 蔵書票「ランプと紳士」》	1947(昭和22)年	木版多色刷、紙	4.0×5.9	
87	川上澄生	《加藤藤之助 蔵書票「砂時計」》	1950(昭和25)年	木版墨刷、手彩色、紙	7.4×5.9	川上澄生作蔵書票作品集(1950年)、吾八刊
88	川上澄生	《大倉源一郎 蔵書票「港」》	1950(昭和25)年	木版墨刷、手彩色、紙	7.4×5.9	川上澄生作蔵書票作品集(1950年)、吾八刊
89	川上澄生	《小鴨亀吉 蔵書票「静物」》	1950(昭和25)年	木版墨刷、手彩色、紙	5.9×4.6	川上澄生作蔵書票作品集(1950年)、吾八刊
90	川上澄生	《山中倫 蔵書票「珈琲契飲之図」》	1950(昭和25)年	木版墨刷、手彩色、紙	7.3×5.9	川上澄生作蔵書票作品集(1950年)、吾八刊
91	川上澄生	《高橋啓介 蔵書票「娘明治調」》	1950(昭和25)年	木版墨刷、手彩色、紙	7.3×5.8	川上澄生作蔵書票作品集(1950年)、吾八刊

92	川上澄生	《梅谷紫翠 蔵書票 「天神様」》	1950(昭和25)年	木版墨刷、手彩色、紙	7.3×6.0	川上澄生作蔵書票作品集(1950年)、 吾八刊
93	川上澄生	《高橋友風子 蔵書票 「井戸」》	1955(昭和30)年	木版墨刷、手彩色、紙	6.1×4.7	
94	川上澄生	《坂本一敏 蔵書票 「長崎平戸風景」》	1958(昭和33)年	木版多色刷、紙	7.3×5.8	
95	川上澄生	《Herbert Ott 蔵書票》	1959(昭和34)年	木版多色刷、紙	6.5×5.2	
96	川上澄生	《Luc De Jaegher 蔵書票》	1961(昭和36)年	木版多色刷、紙	6.0×7.5	
97	川上澄生	《岩佐東一郎 蔵書票》	制作年不詳	木版墨刷、手彩色、紙	6.4×4.5	
98	川上澄生	《八幡城太郎 蔵書》	制作年不詳	木版墨刷、手彩色、紙	8.4×4.4	平成9年度 吉田喜彦氏・みふね氏寄贈

第4章 川上澄生と棟方志功

No.	作者名	作品名	制作年	技法・形状	寸法	備考
99	川上澄生	《ローマ字初夏の風》	1926(大正15)年	木版多色刷、紙	22.8×34.9	
100	川上澄生	《初夏の風》	1926(大正15)年	木版多色刷、紙	21.7×15.5	第5回 国画創作協会展(1926年)、 ※4月20日～6月2日の特別展示
101	棟方志功	《貴婦人と蝶々》	1931(昭和6)年	木版多色刷、紙	11.3×14.1	第9回 日本創作版画協会展(1929年)、 棟方志功版画集第一輯『星座の花嫁』(1931年)
102	棟方志功	《ベチレヘムに聖星を観る》	1931(昭和6)年	木版多色刷、紙	17.0×24.3	第9回 日本創作版画協会展(1929年)、 棟方志功版画集第一輯『星座の花嫁』(1931年)
103	棟方志功	《花か蝶々か》	1931(昭和6)年	木版多色刷、紙	23.2×21.6	第9回 日本創作版画協会展(1929年)、 棟方志功版画集第一輯『星座の花嫁』(1931年)
参考	金守世士夫宛	棟方志功書簡	1951(昭和26)年頃			平成30年度 金守嘉子氏寄贈 ※初公開